NOMURA

マンスリーレポート

ゴールベースラップ・ファンド

追加型投信／内外／資産複合

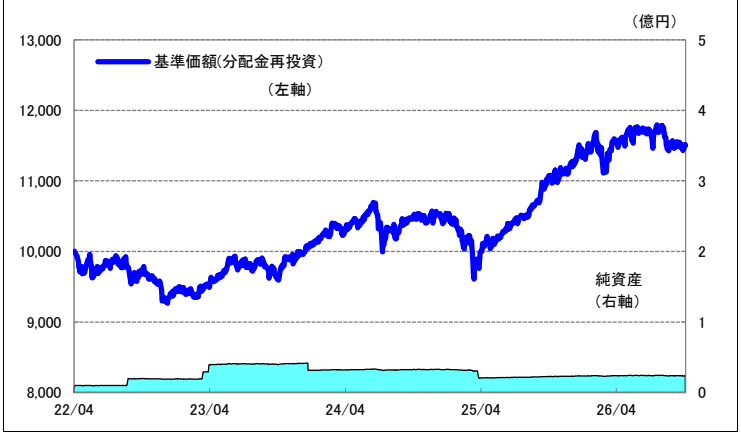
2026年10月30日
（月次改訂）

【 レベル1 】の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日 =10,000 として指数化：日次）



基準価額※	11,504 円
	※分配金控除後
純資産総額	0.2億円

●信託設定日　2022年4月28日
●信託期間　無期限
●決算日　原則、3月29日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
1カ月	0.1%
3カ月	−1.2%
6カ月	0.0%
1年	3.8%
3年	19.7%
設定来	15.0%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2026年3月	0 円
2025年3月	0 円
2024年3月	0 円
2023年3月	0 円
−	−
設定来累計	0 円

設定来＝2022年4月28日以降

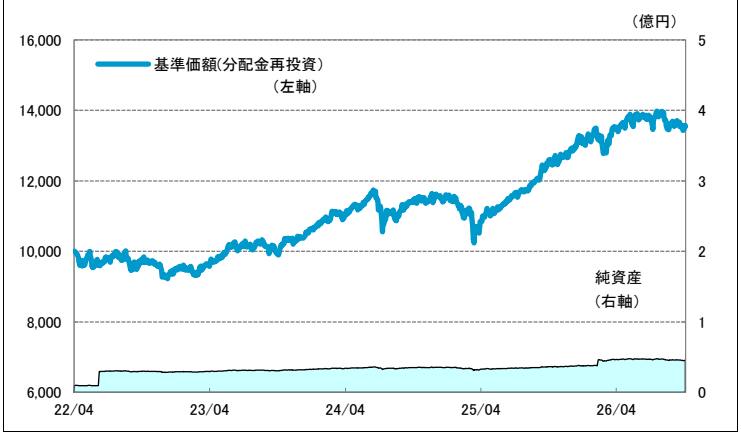
・左記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および上記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

【 レベル2 】の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日 =10,000 として指数化：日次）



基準価額※	13,537 円
	※分配金控除後
純資産総額	0.5億円

●信託設定日　2022年4月28日
●信託期間　無期限
●決算日　原則、3月29日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
1カ月	−0.3%
3カ月	−1.3%
6カ月	0.7%
1年	7.4%
3年	36.3%
設定来	35.4%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2026年3月	0 円
2025年3月	0 円
2024年3月	0 円
2023年3月	0 円
−	−
設定来累計	0 円

設定来＝2022年4月28日以降

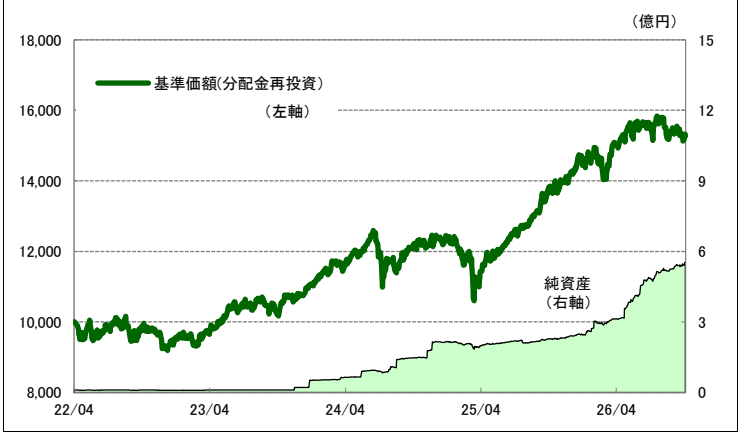
・左記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および上記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

【 レベル3 】の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日 =10,000 として指数化：日次）



基準価額※	15,271 円
	※分配金控除後
純資産総額	5.5億円

●信託設定日　2022年4月28日
●信託期間　無期限
●決算日　原則、3月29日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
1カ月	−0.6%
3カ月	−1.3%
6カ月	1.9%
1年	10.2%
3年	49.6%
設定来	52.7%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2026年3月	0 円
2025年3月	0 円
2024年3月	0 円
2023年3月	0 円
−	−
設定来累計	0 円

設定来＝2022年4月28日以降

・左記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および上記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ゴールベースラップ・ファンド

追加型投信／内外／資産複合

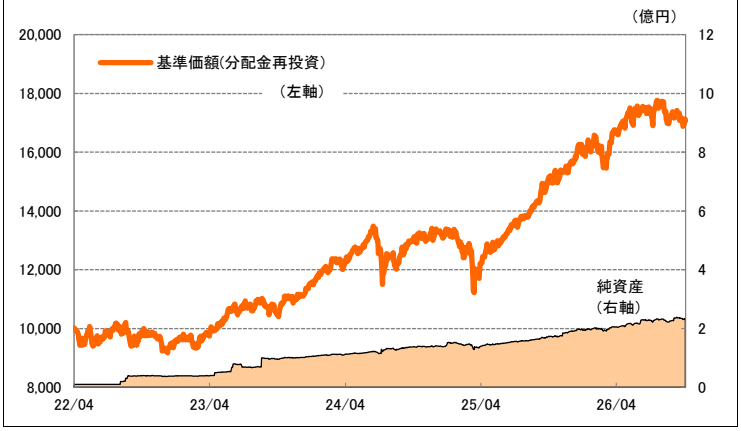
2026年10月30日
（月次改訂）

【 レベル4 】の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日 =10,000 として指数化：日次）



基準価額※	17,062 円
	※分配金控除後
純資産総額	2.3億円

●信託設定日　2022年4月28日
●信託期間　無期限
●決算日　原則、3月29日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
1カ月	−0.8%
3カ月	−1.4%
6カ月	2.5%
1年	12.3%
3年	63.1%
設定来	70.6%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2026年3月	0 円
2025年3月	0 円
2024年3月	0 円
2023年3月	0 円
−	−
設定来累計	0 円

設定来＝2022年4月28日以降

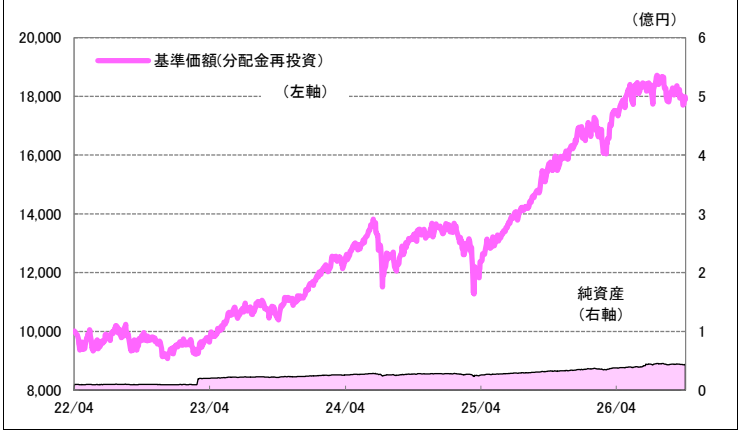
・左記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および上記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

【 レベル5 】の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日 =10,000 として指数化：日次）



基準価額※	17,894 円
	※分配金控除後
純資産総額	0.4億円

●信託設定日　2022年4月28日
●信託期間　無期限
●決算日　原則、3月29日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
1カ月	−1.1%
3カ月	−1.6%
6カ月	2.8%
1年	13.5%
3年	71.1%
設定来	78.9%

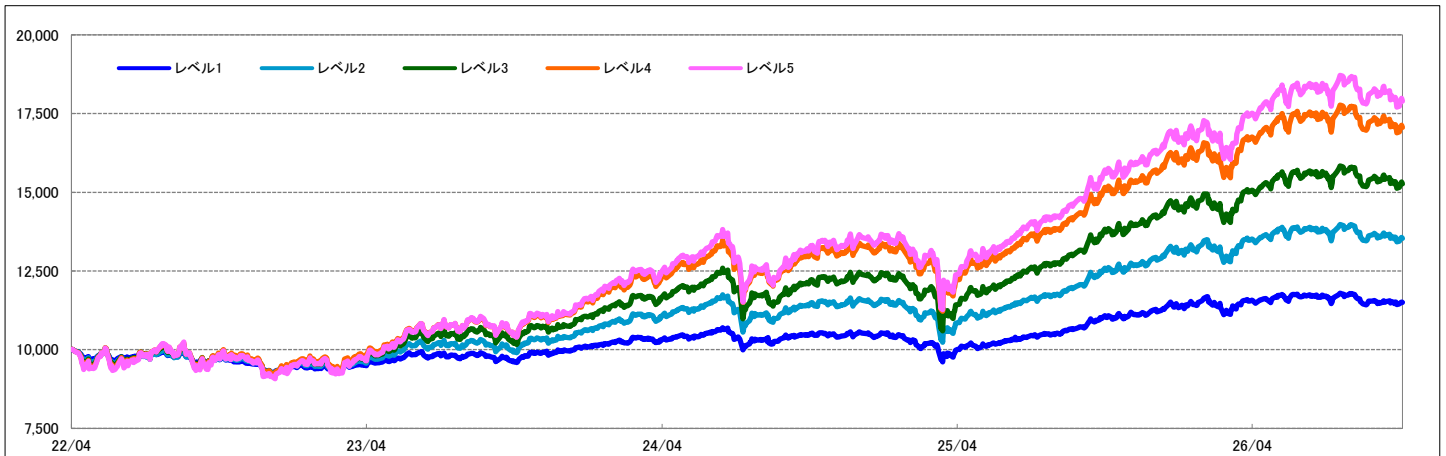
分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2026年3月	0 円
2025年3月	0 円
2024年3月	0 円
2023年3月	0 円
−	−
設定来累計	0 円

設定来＝2022年4月28日以降

・左記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および上記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

5ファンドの基準価額（分配金再投資）の推移

（設定日前日＝10,000として指数化：日次）　2026年10月30日 現在



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ゴールベースラップ・ファンド

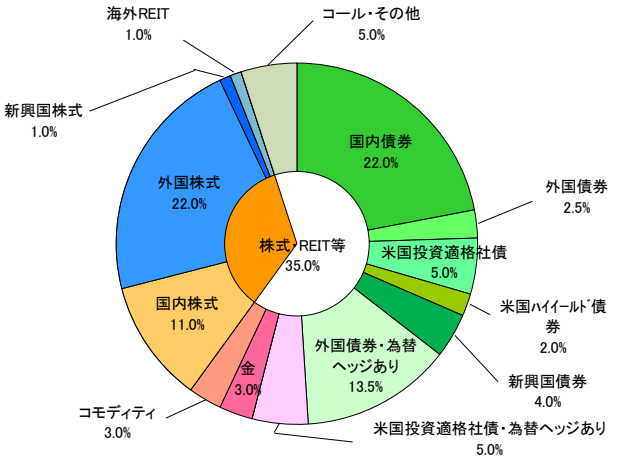
追加型投信／内外／資産複合

2026年10月30日
（月次改訂）

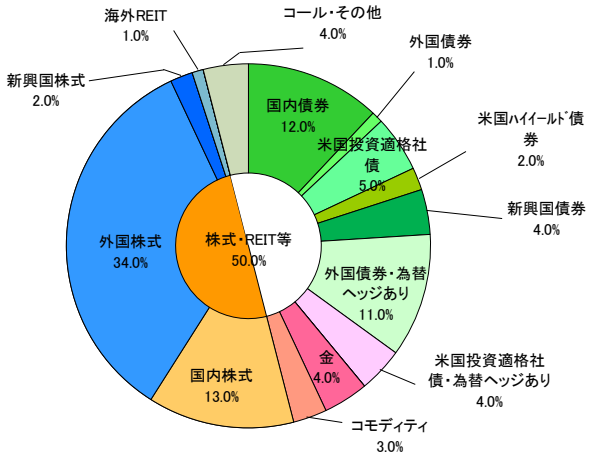
5ファンドの資産別配分（純資産比）

2026年10月30日 現在

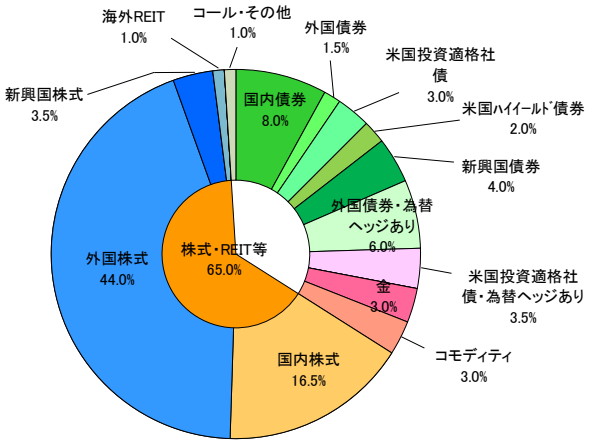
【 レベル1 】



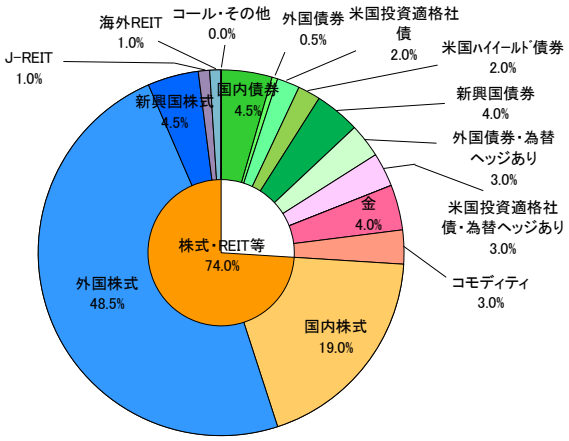
【 レベル2 】



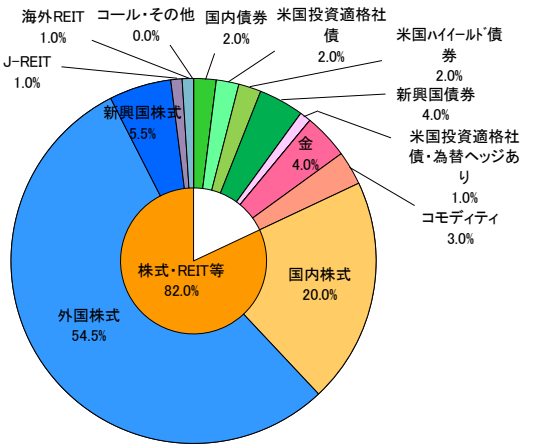
【 レベル3 】



【 レベル4 】



【 レベル5 】



・各ファンドが投資する各ETFへの投資比率に基づきます。
・株式会社ウエルス・スクエアの助言による投資配分比率です。
・2022年7月末基準より、コール・その他を円グラフに記載いたしました。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ゴールベースラップ・ファンド

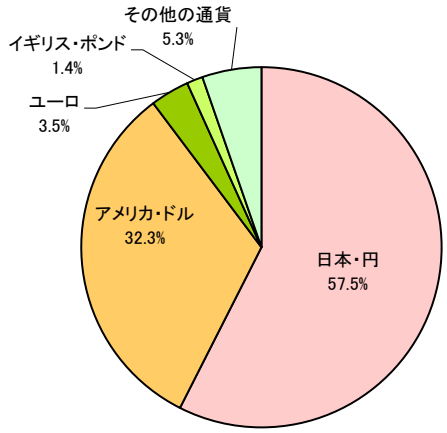
追加型投信／内外／資産複合

2026年10月30日
（月次改訂）

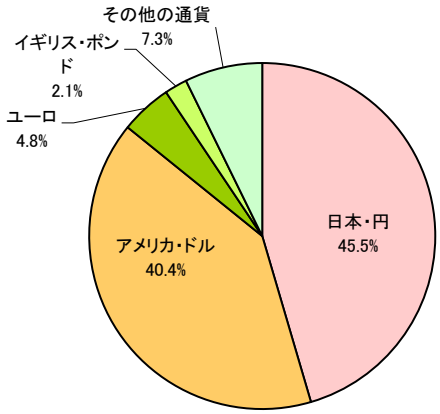
5ファンドの通貨別配分 （純資産比）

2026年10月30日 現在

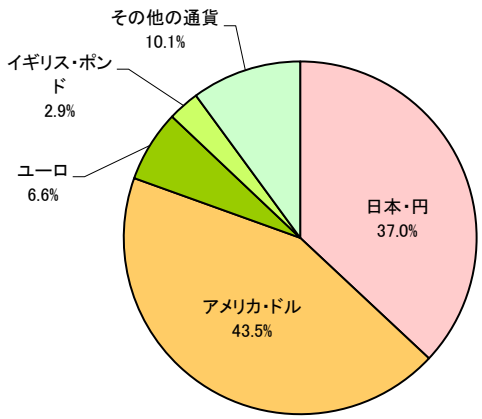
【 レベル1 】



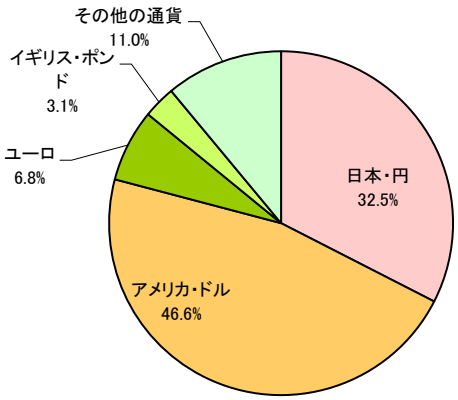
【 レベル2 】



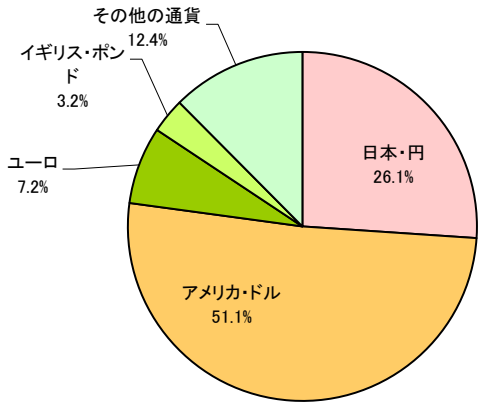
【 レベル3 】



【 レベル4 】



【 レベル5 】



・通貨別配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。
・株式会社ウエルス・スクエアの助言による投資配分比率です。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ゴールベースラップ・ファンド

追加型投信／内外／資産複合

2026年10月30日
（月次改訂）

5ファンドの組入上位5銘柄

2026年10月30日 現在

【 レベル1 】

投資信託名	純資産比
NEXT FUNDS 国内債券・NOMURA-BPI総合連動型上場投信	21.8%
NEXT FUNDS 外国債券・FTSE世界国債インデックス（除く日本・為替ヘッジあり）連動型上場投信	13.5%
インベスコ　NASDAQ100ETF	5.7%
NEXT FUNDS ブルームバーグ米国投資適格社債（1-10年）インデックス（為替ヘッジあり）連動型上場投信	4.9%
NEXT FUNDS 外国株式・MSCI-KOKUSAI指数（為替ヘッジなし）連動型上場投信	4.0%

組入銘柄数 ： 24 銘柄

【 レベル2 】

投資信託名	純資産比
NEXT FUNDS 国内債券・NOMURA-BPI総合連動型上場投信	11.9%
NEXT FUNDS 外国債券・FTSE世界国債インデックス（除く日本・為替ヘッジあり）連動型上場投信	11.2%
NEXT FUNDS 外国株式・MSCI-KOKUSAI指数（為替ヘッジなし）連動型上場投信	10.0%
インベスコ　NASDAQ100ETF	7.8%
バンガード・バリューETF	5.0%

組入銘柄数 ： 24 銘柄

【 レベル3 】

投資信託名	純資産比
NEXT FUNDS 外国株式・MSCI-KOKUSAI指数（為替ヘッジなし）連動型上場投信	14.9%
インベスコ　NASDAQ100ETF	8.9%
NEXT FUNDS 国内債券・NOMURA-BPI総合連動型上場投信	7.9%
バンガード・バリューETF	6.0%
NEXT FUNDS 外国債券・FTSE世界国債インデックス（除く日本・為替ヘッジあり）連動型上場投信	6.0%

組入銘柄数 ： 25 銘柄

【 レベル4 】

投資信託名	純資産比
NEXT FUNDS 外国株式・MSCI-KOKUSAI指数（為替ヘッジなし）連動型上場投信	14.9%
インベスコ　NASDAQ100ETF	10.3%
バンガード・バリューETF	7.0%
NEXT FUNDS 日経平均高配当株50指数連動型上場投信	5.9%
バンガード・FTSE・ヨーロッパETF	5.0%

組入銘柄数 ： 27 銘柄

【 レベル5 】

投資信託名	純資産比
NEXT FUNDS 外国株式・MSCI-KOKUSAI指数（為替ヘッジなし）連動型上場投信	20.9%
インベスコ　NASDAQ100ETF	10.3%
バンガード・バリューETF	6.9%
NEXT FUNDS 日経平均高配当株50指数連動型上場投信	5.9%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	5.0%

組入銘柄数 ： 25 銘柄

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ゴールベースラップ・ファンド

追加型投信／内外／資産複合

2026年11月
（月次改訂）

先月の投資環境

〇株式市場：
先進国株式はAI投資の持続性を巡る懸念から関連銘柄が下落したことや、フランスの財政悪化や政治的混乱への懸念が高まったことなどは下落要因となりましたが、米国債利回りの低下（価格は上昇）や、好調な企業決算への期待などを下支えに底堅く推移し、月間では値上がりとなりました。日本株式は上旬は、米長期金利の低下を受けて上昇する場面もありましたが、その後は、米国においてAI需要増加が期待されるデータセンター企業への信用不安が高まったことや、サウジアラビアに対するフーシ派の攻撃激化などから中東情勢への不安が高まったことなどを背景に軟調に推移し、月間では値下がりとなりました。
〇債券市場：
米国債券は、AI投資の持続性を巡る懸念から株式市場で関連銘柄が下落したことを受け、安全資産としての需要が高まったことなどから堅調に推移し、月間で値上がりとなりました。欧州債券はフランスの財政悪化や政治的混乱への懸念から安全資産としての独国債への需要が高まったことや、10月の独ZEW景況感指数が市場予想を下回ったことなどを背景に堅調に推移し、月間で値上がりとなりました。ハイ・イールド債、エマージング・マーケット債は、米長期金利が低下したことを受けて、月間で値上がりとなりました。
〇REIT市場：
米長期金利が低下したことを受けて、月間で値上がりとなりました。
〇為替市場：
エネルギー価格の上昇による日本の交易条件の悪化が意識されたことなどが円安要因となる一方、AI投資の持続性を巡る懸念から、安全資産としての円買い需要が高まったことなどが円高要因となり、月間では米ドルは円に対して上昇しました。一方、ユーロは、フランスを中心とするユーロ圏の財政不安やユーロ圏の景気減速懸念から軟調に推移し、月間で円に対して下落しました。

先月の運用経過

（運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。）

月間の騰落率（分配金再投資）は、レベル1で上昇、レベル2～5でいずれも下落となりました。
基準価額変動に対しては、レベル1～5において、「NEXT FUNDS 日経225連動型上場投信」などがマイナスに作用した一方で、「バンガード・バリューETF」などがプラスに作用しました。
株式会社ウエルス・スクエア（以下「ウエルス・スクエア」という）からの助言に基づき、組入投資信託証券への配分比率を見直した結果、「iシェアーズ ブロード 米ドル建てハイイールド社債 ETF」などの組入比率を引き下げ、「iシェアーズ iBoxx 米ドル建て投資適格社債 ETF」などの組入比率を引き上げました。

今後の運用方針　（2026年10月30日 現在）

（以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。）

ウエルス・スクエアによる以下のプロセスに従った助言に基づいて投資対象とする上場投資信託証券（ETF）への投資比率を決定します。
◆ウエルス・スクエア独自の定量的な手法により、上場投資信託証券が連動することを目指すインデックスを分析し、投資対象とする上場投資信託証券を選定します。なお、分析において為替ヘッジを行なう場合と為替ヘッジを行なわない場合では異なるインデックスとして扱います。
◆長期的な見通しを基とした基本投資比率をベースに、短中期的な投資環境およびインデックスのリターン・リスクの特性を勘案して最終的な投資配分比率を決定します。なお、一部の上場投資信託証券への投資配分比率がゼロとなる場合があります。
◆投資対象とする上場投資信託証券については、定性評価・定量評価等を勘案し、適宜見直しを行ないます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ゴールベースラップ・ファンド

追加型投信／内外／資産複合

2026年10月30日
（月次改訂）

ファンドの特色

● 「ゴールベースラップ・ファンド」は、想定するリスク水準が低い順に「レベル1」、「レベル2」、「レベル3」、「レベル4」、「レベル5」の5つのファンドで構成されています。

● 別に定める上場投資信託証券（ETF）※を主要投資対象とし、信託財産の成長を目的に運用を行なうことを基本とします。

※別に定める上場投資信託証券は約款付表をご覧ください。
各々国内の株式、世界の株式（新興国の企業の発行する株式（新興国株式）を含みます。）、国内の債券、世界の債券（国債、政府機関債、地方債、国際機関債、社債など。世界の高利回り事業債（ハイ・イールド債）および新興国の政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券（新興国債券）を含みます。）を実質的な投資対象とするETFおよび不動産や商品などに対するエクスポージャーを持つETFとします。

● 上場投資信託証券への投資を通じた株式および不動産投資信託証券への投資配分比率の合計は、信託財産の純資産総額に対して下記の比率を中心とすることを原則とします。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
30%	45%	65%	75%	85%

● 株式会社ウエルス・スクエア（ウエルス・スクエア）による以下のプロセスに従った助言に基づいて投資対象とする上場投資信託証券および各上場投資信託証券への投資配分比率を決定します。

◆ウエルス・スクエア独自の定量的な手法により、上場投資信託証券が連動することを目指すインデックス等（以下「インデックス」といいます。）を分析し、投資対象とする上場投資信託証券を選定します。なお、分析において為替ヘッジを行なう場合と為替ヘッジを行なわない場合では異なるインデックスとして扱います。
◆長期的な見通しを基とした基本投資比率をベースに、短中期的な投資環境およびインデックスのリターン・リスクの特性を勘案して最終的な投資配分比率を決定します。
なお、一部の上場投資信託証券への投資配分比率がゼロとなる場合があります。
◆投資対象とする上場投資信託証券については、定性評価・定量評価等を勘案し、適宜見直しを行ないます。

● 組入上場投資信託証券とファンド全体のリスク特性の状況をモニターし、投資配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。なお、市況見通しの変化等によっては、適宜リバランスや投資配分比率の見直しを行なう場合があります。

● 外貨建ての上場投資信託証券に投資する場合は、当該上場投資信託証券に対して為替変動リスクを回避する目的で外国為替予約取引を用いる場合があります。

● ファンドは、複数の上場投資信託証券（ETF）を投資対象とするファンド・オブ・ファンズです。

● 原則、毎年3月29日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

＊委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ゴールベースラップ・ファンド

追加型投信／内外／資産複合

2026年10月30日
（月次改訂）

投資リスク

各ファンドは、上場投資信託証券への投資を通じて、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）、商品等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落、金利変動等による当該債券の価格下落、当該REITの価格下落や、当該株式の発行会社、当該債券の発行体および当該REITの倒産や財務状況の悪化等の影響、商品市況変動等により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

●信託期間	無期限（2022年4月28日設定）
●決算日および収益分配	年1回の決算時（原則、3月29日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。
●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
●ご購入単位	1口単位または1円単位（当初元本1口＝1円） ※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。 ・ニューヨークの銀行　・ニューヨーク証券取引所
●課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ファンドはNISA（少額投資非課税制度）の対象ではありません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ありません。
◆運用管理費用（信託報酬）	各ファンドの純資産総額に以下の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 「レベル1」：年0.979%（税抜年0.89%）以内（2026年5月末現在　年0.886743%（税抜年0.80613%）） ○実質的にご負担いただく信託報酬率(注)　年1.129%±年0.10%　程度　（税込） 「レベル2」：年0.979%（税抜年0.89%）以内（2026年5月末現在　年0.877547%（税抜年0.79777%）） ○実質的にご負担いただく信託報酬率(注)　年1.129%±年0.10%　程度　（税込） 「レベル3」：年0.979%（税抜年0.89%）以内（2026年5月末現在　年0.879131%（税抜年0.79921%）） ○実質的にご負担いただく信託報酬率(注)　年1.129%±年0.10%　程度　（税込） 「レベル4」：年0.979%（税抜年0.89%）以内（2026年5月末現在　年0.886820%（税抜年0.80620%）） ○実質的にご負担いただく信託報酬率(注)　年1.129%±年0.10%　程度　（税込） 「レベル5」：年0.979%（税抜年0.89%）以内2026年5月末現在　年0.885280%（税抜年0.80480%）） ○実質的にご負担いただく信託報酬率(注)　年1.129%±年0.10%　程度　（税込） (注)ファンドが投資対象とする上場投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は、2026年6月29日現在のものであり、投資対象とする上場投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。 ＊ファンドが実質的な投資対象とするREITは市場の需給により価格形成されるため、その費用は表示しておりません。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額（ご換金時）	1万口につき基準価額に0.1%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

≪分配金に関する留意点≫

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】

・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
・投資信託は預金保険の対象ではありません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆　0120-753104(フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆　https://www.nomura-am.co.jp/

＜委託会社＞　野村アセットマネジメント株式会社
［ファンドの運用の指図を行なう者］
＜受託会社＞　三菱UFJ信託銀行株式会社
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ゴールベースラップ・ファンド

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。